



## 『のこされた きゅうしょくの きもち』～給食委員による食育紙芝居～

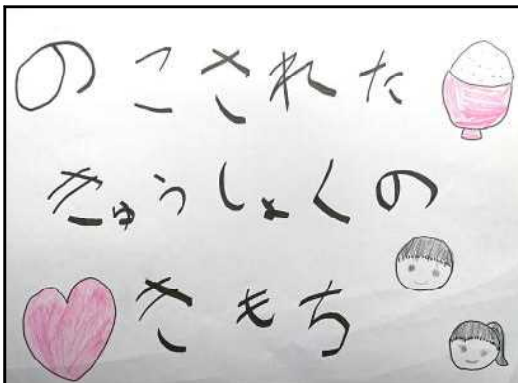
給食委員会では、6月の食育月間に合わせて学年毎にテーマを決めてお昼の放送で発表をしました。

4年の給食委員は、食育に関するオリジナルのストーリーを考えて紙芝居を作成し、テレビ放送をしました。また、5年の給食委員は「世界の料理」を、6年の給食委員は「世界の食事のマナー」を、それぞれ調べて、全校児童に紹介しました。

どの発表も「食べることの大切さをみんなに知ってもらいたい」という思いをしっかりとみんなに伝えることができ、素晴らしい活動になりました。



紙芝居を作って発表した4年の給食委員



### 食育紙芝居『のこされた きゅうしょくの きもち』

- <役> ナレーション … K・M(4年1組)  
 だいすけくん … S・K(4年1組)  
 はるちゃん …… H・H(4年1組)  
 トマト …………… O・Y(4年1組)  
 ピーマン ………… I・Y 先生



あるところにキラキラ小学校がありました。  
今は、給食の時間。  
教室をのぞいてみると・・・



「うわっ。ぼくのきれいなピーマンとトマトだ。残そう。」

と、だいすけくんが言いました。

「だめだめ。残したら、やさいさんがかわいそうだし、作ってくれた人もかわいそうだよ。」

と、はるちゃんが言いました。

ふたりが話をしていると、ふしぎなことが起こりました。

「あれ？わたしのピーマンとトマトが立ってる！」